

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

社会・お客様・人と人の信頼を確立し、経済性と社会性の両立を図る

売上高
4,200億円程度経常利益
220億円程度ROE
7%程度従業員数
6,500人程度

② 中長期の経営戦略

1. 国内・海外事業の収益力強化

単独鋼材事業は軸受・機械構造用鋼と高合金鋼で営業基盤強化。OVAKOはカーボンニュートラル優位性を活用。SSMIはインド市場プレゼンス向上

3. DX推進

業務改革と工場改革の2本柱で業務・操業効率化。統合データベース構築、情報の見える化・自動化、業務変革により事業構造高度化

2. カーボンニュートラル推進

2050年実現へ、エコプロセス・グリーンエネルギー・エコプロダクト・エコソリューション推進。EV・風力発電・鉄道・水素社会向け新商品拡大

4. PBR1倍に向けた取組み

ROE・収益改善、政策保有株式相互売却で流通株式比率向上、ESG取組み適正評価獲得、配信方針改定で資本コスト低減

③ 対処すべき課題

① 国際競争激化への対応

- ・ 競合他社の生産能力増強・品質技術力向上により業界競争が激化
- ・ 販売価格改定とコストダウンでマージン維持・拡大を図る

② 原燃料価格・コスト上昇

- ・ 原燃料価格は高位で推移、物流費等インフレ影響も見込み
- ・ 労務費上昇を踏まえた価格改定推進とコストダウン取組み

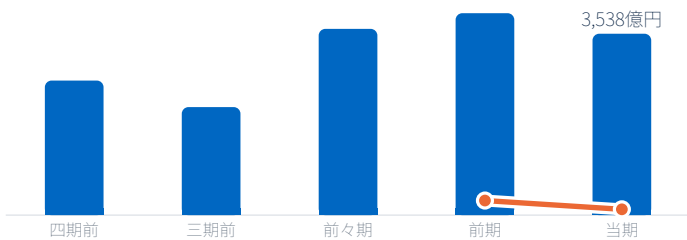
③ 需要変化への対応

- ・ 2024年度後半からの回復期待も通期売上数量は当年度並み予想
- ・ EV化・カーボンニュートラル加速化など大きな環境変化に対応

面接で使えるポイント

- ・ 高纯净度鋼製造技術をベースに軸受用鋼で業界優位性確保し、自動車・産業機械など幅広い産業を支える
- ・ 2025年中期経営計画で売上高4,200億円・経常利益220億円と大幅上方修正し、グローバル市場での企業価値向上を目指す
- ・ カーボンニュートラル・DX・ESG強化で2050年への持続可能なビジョン実現し、全ステークホルダーからの信頼構築を推進

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,538億円営業利益率
3.2%財務健康度
36点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 56.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
725万円平均年齢
41.0歳平均勤続
17.8年女性管理職
6.0%男性育休
88.0%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

